

解答例(その1)

1.

(1)	<p><u>(3)IoTの導入が進むようになり、(3)ネットワークエッジ(ネットワークの終端)ではデバイスが大量のデータを生成し、その(3)情報処理のために多くのアプリケーションがエッジに展開されるような(3)ポストクラウド時代に突入しています。</u></p>
(2)	<p>非常に短い応答時間を必要とするIoTアプリケーション、 個人情報を含むもの、 膨大な量のデータを生成するもの</p>
(3)	<p>映像データが膨大であるから</p>
(4)	<p>ネットワークエッジ生成されるデータ量の増加に対して、あまり大きくなっていないネットワーク帯域がボトルネックになってしまう。そこで、ネットワークエッジ付近で計算処理することにより、ネットワークへの負荷を軽減させられることに期待している。</p>

解答用紙(その2)

2.

(1)

(a) `ax * by - bx * ay`

(2)

(b) `xmin > x[i]` (c) `xmin == x[i]`

(d) `ymin > y[i]`

(3)

(e) `x, y, N`

(f) `x[pi1]-x[pi],y[pi1]-y[pi],x[pi2]-x[pi],y[pi2]-y[pi]`

(g) `pi = pi1`

(4)

表示結果 `(2, 5) -> (2, 9) -> (8, 9) -> (9, 3) -> (5, 2) ->`

(5)

`rf>0 || (rf==0&&d(x[pi],y[pi],x[pi1],y[pi1]))`

(h) `<d(x[pi],y[pi],x[pi2],y[pi2])`